



子ども予防接種週間がはじまります。

平成 19 年 3 月 1 日(木)～7 日(水)は「子ども予防接種週間」です。
土曜日、日曜日にも予防接種に関する相談に応じます。

子どもに対する予防接種への関心を高め、接種率の向上を図ることを目的に「子ども予防接種週間」が実施されます。

期間中は、協力医療機関において予防接種および予防接種に関する相談に応じます。(3日(土)・4日(日)も可能)
予防接種は、原則予防接種法に基づくものとなります。

「子ども予防接種週間」の協力医療機関はこちらです。

(越前市を掲載・町内はありません。)

小泉医院	TEL 23-4605
関医院	TEL 22-0103
野尻医院	TEL 22-5108
萩原医院	TEL 27-1228
久野内科医院	TEL 23-9770
林病院	TEL 22-0336
福田胃腸科外科	TEL 22-8855

※各医療機関により、実施日および実施時間等が異なりますので、事前に各医療機関にお電話のうえ受診してください。

■問合せ先

保健福祉課 ☎47・8007
 今庄・福祉推進室 ☎45・8001
 河野・福祉推進室 ☎48・7704

麻しん風しん混合予防接種は受けられましたか？

平成 18 年 4 月から麻しん風しん混合ワクチンを用いて行う接種が開始され、麻しん・風しんは 2 回接種となりました。この 2 回接種は、高い予防効果が得られます。

予防接種が済んでいるかどうか、母子健康手帳で確認をお願いします。



対象者 及び 接種期間

第 1 期 1 歳～2 歳未満の子…2 歳の誕生日までに受けましょう。

第 2 期 5 歳以上 7 歳未満の子で小学校入学前の 1 年間にある子

(平成 12 年 4 月 2 日～平成 13 年 4 月 1 日生まれのお子さんで、まだ接種を受けていない場合は、平成 19 年 4 月 1 日までに受けましょう。)

まだ接種が済んでいないお子様は、できるだけ早い時期に、体調のよい時に接種してください。

なお、インフルエンザなど他の予防接種を受けた場合は、接種間隔にご注意ください。

※あらかじめ希望する医療機関に予約をしましょう。

※37・5℃以上の発熱がある場合や、4 週間以内に生ワクチン(ポリオ・BCG・麻しん・風しん・おたふくかぜ・水ぼうそう)の

予防接種を受けた場合、またはかかった場合など接種を受けられない場合があります。

南越前町個別予防接種指定医療機関(町内)

ありが医院 TEL 45-12950 今庄診療所 TEL 45-0030

加藤医院 TEL 47-13233 河野診療所 TEL 48-12610

花岡医院 TEL 47-12236 山本内科医院 TEL 47-13070

※越前市の医療機関は、乳幼児健康診査・予防接種ガイドで確認してください。

「麻しん」ってどんな病気？

麻しんウイルスによる全身感染症であり空気感染します。伝染力が極めて強く、感染して約 10 日後にかぜ症状がはじまり、発熱が 2～3 日続いた後に 39℃以上の高熱とともに発しんがでてきます。時には肺炎や脳炎をおこす危険性があります。1 歳～2 歳の間にかかる人が多く、成人もかかることがあります。
※1 歳の誕生日を過ぎたら、なるべく早く接種するようにしましょう。

「風しん」ってどんな病気？

風しんウイルスの飛沫感染によって起こる病気です。感染して 2～3 週間後に軽い風邪症状で始まり、発熱とともに全身に淡い発しんが出現し、耳や首の後ろのリンパ節がはれます。年長児や大人になってからかかると重症になることが多く、妊娠初期に女性が風しんにかかると、新生児が白内障、先天性の心臓病や難聴などの病気にかかって生まれてくる場合があります。

お子様自身の予防だけでなく、社会全体の感染症の予防として大変重要ですので、予防接種を受けましょう。